

戦後80年の節目に、未来を担う高校生が紡ぐ平和のメッセージ 「わだつみのこえ80年の会」が次世代のための平和継承事業への寄付を呼びかけ 長野県みらいベース事業指定プログラム

戦後80年という歴史的な節目を迎える今年、公益財団法人長野県みらい基金は、事業指定助成プログラムを通して「わだつみのこえ80年の会」を支援し、特攻隊員上原良司氏の遺した「自由」と「尊厳」への確信に満ちたメッセージを通じ、平和の尊さを次世代へ伝える新たな取り組みを推進します。

本プログラムでは、戦争を知らない若い世代が自ら歴史に向き合い、平和について深く考察し、未来への提言を発信する機会を創出することに全力を注いでまいります。

つきましては、この意義深い平和継承の活動にご賛同いただける皆様からの温かいご支援を賜りたく、ご寄付のお願いをさせていただきます。



長野県みらいベース事業指定プログラム

戦後80年
—特攻隊員を通して、平和を学び、
次世代の若者たちに伝えたい

2025年7月1日 ~ 9月30日
目標金額：300,000円
「わだつみのこえ80年の会」

本プロジェクトの注目ポイント

1. 高校生が「自分ごと」として歴史を紡ぐ平和学習：身近な戦争遺跡が、未来を担う世代の心に火をつける

本事業の核となるのは、長野県内の高校生が能動的に平和を学ぶ、画期的なプログラムです。「わだつみのこえ80年の会」は、松本市内の戦争遺跡を巡るフィールドワークや、特攻隊員・上原良司氏ゆかりの地を訪れる追体験学習を通じて、生徒たちが戦争当時の息吹に触れ、平和への理解を深める機会を提供しています。

特に印象的なのは、活動に参加した高校生たちの生の声です。例えば、松本市内の高校生は「信州大学にあるレンガの建物は、シベリア出兵、日中戦争、太平洋戦争などに関わった松本第50聯隊の食糧保管庫として使用されたことを知り、戦争がこんなに身近にあったことを実感した」と語り、また別の生徒は「家が近く、よく遊んでいた美須々公園が、まさか旧陸軍墓地だったなんて、思わなかった。多くの人達に、戦争が身近にあった事を知ってほしいと改めて思った」と述べています。これらの言葉は、歴史が単なる教科書に載っている過去の出来事ではなく、自分たちの足元にある「自分ごと」であると高校生たちが気づいた証でもあります。

2025年8月23日には、「わだつみのこえ 戦後80年のつどい」を深志教育会館で開催し、中信地区の高校生による探究活動の成果発表、戦跡カメラマンの安島太佳由氏を基調講演講師に招いた講演会、シンポジウムなどを実施します。さらに、8月24日に松本第一高校で行われる「第28回戦争遺跡保存全国シンポジウム」の第3分科会「次世代への継承」にも、参加高校生が参加し、全国に向けて長野からの平和のメッセージを発信する予定です。未来の平和を担う若者たちが自ら考え、行動するこの取り組みは、教育的にも社会貢献の面でも、大いに注目されるべき画期的な試みです。

2. 戦後80年、特攻隊員の「所感」が問いかける自由と尊厳：混迷する世界に響く声

1945年5月、安曇野市穂高出身の特攻隊員・上原良司青年は、出撃前夜に「所感」という遺書を残し、人間の自由と尊厳を確信に満ちて主張しました。戦後80年を迎え、戦争を知る世代が少なくなる今、ロシアのウクライナ侵攻やガザ地区への攻撃が続く世界情勢において、上原氏の遺した言葉は、平和の価値を問い直す普遍的なメッセージとして、その重要性を増しています。

3. 地域・世代を超えた「共助」の輪：平和を未来へ繋ぐ長野の挑戦

「わだつみのこえ80年の会」は、池田町の「上原良司の灯を守る会」や「戦争遺跡保存全国ネットワーク」、長野県内の複数の高校の生徒たち、さらには長野県高校校長会など、多様な団体・世代と連携しています。地域全体で平和を継承していくこの取り組みは、持続可能な平和構築のモデルケースとして、今後の社会に大きな役割を果たしていくものだと感じています。

「わだつみのこえ 戦後80年のつどい」からのメッセージ

戦後80年を迎えようとする今、戦争を知る世代が少なくなる中で、長野県内の高校生が上原良司が生きた時代を振り返り、良司を通して戦争と平和について考え、これからの時代を築いていく礎にしてもらいたいと願っています。戦時中に、人間の自由と尊厳を主張し続けた彼の志と思いを再確認し、学び考察したことを今後に生かし、次世代に伝えていきたいと考えています。

寄付募集について

本事業は、長野県みらい基金の事業指定助成プログラムの一環として、皆様からのご寄付を募ります。ご寄付いただいた資金は、わだつみのこえ 戦後80年のつどいの会場機材等使用料、基調講演講師への謝礼、ホームページ作成費用など、本事業の円滑な運営に充当させていただきます。

- 事業名: 戦後80年—特攻隊員を通して、平和を学び、次世代の若者たちに伝えたい
- 寄付募集期間: 2025年7月1日(火)～2025年9月30日(火)
- 目標金額: 300,000円

団体概要

団体名: 「わだつみのこえ80年の会」

代表者: 塩野 英雄

団体所在地: 〒390-0303 松本市浅間温泉1-4-17

Tel: 0263-46-0555 Fax: 0263-46-7270 E-mail: shino@matsumoto1-h.ed.jp

プログラムの詳細やご寄付の受付はこちら！

以下の公共的活動応援サイト長野県みらいベースよりご確認くださいませ。

URL : <https://www.mirai-kikin.or.jp/donation-program/6129/>



▼寄付募集の取り組みに関するお問い合わせ先
わだつみのこえ80年の会 (担当: 林)
TEL : 090-9664-5429
MAIL : hayashi.naofumi1125@gmail.com

▼長野県みらいベースに関するお問い合わせ先
公益財団法人長野県みらい基金 (担当: 芦澤)
TEL : 0263-50-5535
MAIL : matsumoto@mirai-kikin.or.jp